

団員の士気を鼓舞



1月31日、町内消防団7分団315人、女性消防隊16人が参加して、消防出初式が開催されました。

当日はあいにくの雨により、鬼北総合公園体育館での開催となりました。関係者約70人が見守る中、観閲や分行進を行い、地域、住民の生命・財産を守る決意を新たにしました。

式典後は、奈良川河川敷に移動し、団長の合図で一斉放水が行われました。
また、日頃の消防活動の功績と永年勤続をたたえ、次の方々に表彰状が授与されました。

▼功績章

岡本嘉史、
家高幸夫、二宮広之、
清家真、山下新治郎、宗富雄、兵頭学、古谷榮、鷺見寿徳、畠中芳雄、宮内鶴幸、渡邊茂樹、毛利甲子、東英範、水野博光、節安秀規、宮崎昭二、林栄徳、岩本孝史、中川博之、長瀬信一

【愛媛県消防協会長感謝状】
【宇和島地区消防団連合会長表彰】

▼優良団員

山本浩三、入山裕子、西田友子、渡辺武志、高田陽介、宇都宮克志、二宮博之、佐々木健次、佐藤望、渡邊豊和、清水和久、清家一男、横田浩、奥野賢一、松浦貴浩、室藤雄、駄場功、木口譲、遠谷光広、井上英也、渡邊哲

◎平成22年鬼北町消防出初式

【鬼北町長表彰】 ▼優良団員 福原哲也、清

無病息災・五穀豊穰祈願

◎どんど焼き



←愛治地区



←好藤地区

お正月に迎えた神様をお送り火祭り「どんど焼き」が愛治地区（1月10日）と好藤地区（1月14日）で行されました。

愛治地区では、地域活性化集団・来夢の会員が竹で作った高さ約4メートルのやぐらに、しめ飾りや門松、お札などを積み上げ、神事の後点火されると、火はあつという間に燃え広がり、竹の弾ける音が辺りに響き渡りました。

また、地域活性化集団・母恵夢の会員から、ぜん

好藤地区では、老人クラブの会員からどんど焼きの由来などの説明を受けた児童が、しめ飾りに点火。

下火になつたころ、餅を竹に挟み火にかざして焼き、全員でそれを食べて一年の健康を願うとともに五穀豊穰を祈願しました。

1月31日、町内消防団7分団315人、女性消防隊16人が参加して、消防出初式が開催されました。

【愛媛県知事表彰】
▼功労章 上田司、田邊孝徳、奥本忠男

水京子、上甲光子、善家ひとみ、濱田里美、福島正悟、高田哲也、音地和志、岩谷克彦、下田信行、兵頭康太郎、善家通安、清水悟、兵頭貴秋、氏本秀仁、渡邊順一、松本拓郎、岩本啓介、岡本謙二、岡本進、山田勝、山下雅彦、渡邊一、井上勝彦、坂本昭、宗廣伸、藤田俊彦

お正月に迎えた神様をお送り火祭り「どんど焼き」が愛治地区（1月10日）と好藤地区（1月14日）で行されました。

愛治地区では、地域活性化集団・来夢の会員が竹で作った高さ約4メートルのやぐらに、しめ飾りや門松、お札などを積み上げ、神事の後点火されると、火はあつという間に燃え広がり、竹の弾ける音が辺りに響き渡りました。

また、地域活性化集団・母恵夢の会員から、ぜん

好藤地区では、老人クラブの会員からどんど焼きの由来などの説明を受けた児童が、しめ飾りに点火。

下火になつたころ、餅を竹に挟み火にかざして焼き、全員でそれを食べて一年の健康を願うとともに五穀豊穰を祈願しました。